

9月1日(水)

本年度第8回(通算2554回)12時30分～

釧路プリンスホテル

『新世代育成基金支援』

担当/新世代委員会

☆お客様と来訪ロータリアン

・北川裕士君、小林美穂さん(釧路北RAC)

☆メイクアップ

☆出席報告【会員総数68名 免除13名 出席計算に用いた会員数68名】

前前回の出席報告 8/11 出席及びメイクアップ数 49名 出席率 72%

☆ニコニコ献金(今年度累計 179,000円)

- ・富樫委員長、本日宜しくお願ひします 三原克也君、泰地浩幸君
- ・無事70歳になりました 高橋邦弘君
- ・38回目の結婚記念日です 千田 清君
- ・はしご酒ご協力感謝申し上げます。明日は3時からビアガーデンを開設しております 坂入信行君

☆会長挨拶

今日から9月に入りました。今だ北海道を含め、全国各地が猛暑の中、釧路は順調に秋に向けてスタートを切りました。とは云いまして、今日の釧路市内の気温も早朝より、20度を超えております。例年ですとこの時期には、ストーブを炊いている家庭もあるのですが、今年の夏は、何か記録を作りそうな年になりそうです。まだまだ残暑は続くようであります。

さて、今月は新世代のための月間となっております。今年度RI会長テーマは、「地域を育み、大地をつなぐ」です。このテーマのもと、私たちロータリアンは、地元・地域を担うこととなる青少年を育成することにより、地域社会の活性化の一助になることを目指していかなければなりません。本日の例会は、富樫新世代委員長に「新世代」について、スピーチをしていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。以上で会長挨拶と致します。

☆幹事報告

- ①8月26日田村会員と釧路ロータリーカップの観戦をしてきました。武修館高校の4連覇を 目指し、田村会員のお孫さんも大健闘しましたが、今年は工業高校が優勝しました。
- ②各RCよりプログラムのご案内と会報がど届いております。回覧致しました。
- ③パーソナルBOXにロータリーの友とガバナー月信を入れました。
- ④ガバナー公式訪問記念写真が出来上がりました。販売価格は1枚500円です。
- ⑤RIより9月のレートのお知らせが来ました。1\$86円です。



☆新世代委員会
委員長 富樫孝之君

9月は新世代月間と
言うことで、皆様ご存
じかとは思いますが、
改めて新世代基金につ
いてお話させて頂きた
いと思います。

この基金は、1996年~1997年度に当クラブ
におりました、坂本 一会員がガバナー
に就任し、その職責を全うしたことを記念
し、ガバナー年度に実施され「新世代会議」
の成果をもとに設立させられました。その主
旨は、クラブ会員の浄財を原資とし、外部
や有識者などの支援を仰ぎながら、ロータ
リーと地域社会が手を結ぶための奉仕の理
念を目指す事業のため、時代を担う新世代
の健全育成を支援・褒賞するものでありま
す。名称は「新世代育成基金」としてあり
ます。事務所は、釧路北ロータリークラブ
事務所内においてあります。目的及び対象
におきましては、この基金は次の世代を担
う青少年の健全育成に寄与することを目的
と致しまして、釧路地域で活躍してありま
す青少年グループ及び、その育成を推進す
るボランティア諸団体を対象に活動支援及
び報奨を行うものが目的・対象であります。

そして、事業の内容ですが、担当の事業
推進委員会が行政機関、関係機関、報道機
関等、勿論、ロータリー会員も含みまして、
それらの助言をもらいながら、その推薦に
より諸団体を選出する事になっております。
決定は、申請書に基づき選考のための理事
会を開催致しまして支援・褒賞団体の、活
動履歴及び目的、活動内容等を精査して確
定致します。毎年支援・褒賞は3団体以
内と致しまして、その金額は1団体10万円
を限度とします。その総額は30万円以内を
メドとします。3団体以内となっております
が、過去には単年度で5~6団体を支援
した年度もありました。ただ、現在は3団
体以内と規定されています。また、著しく
原則を逸脱しない範囲の事業資質は、理事
会の裁量と致します。また、原則として、
単年度の支援・褒賞と致しますが、内容に
より継続支援を行う場合は、3年をメドと
致します。また、毎年9月の新世代月間を
軸に団体を選定し、贈呈式は、当該年度内
の適切な例会にて報道関係者の出席を仰ぎ
プレゼンテーションをして贈呈を行います。

続きまして、基金の管理と言うことですが、
当基金の原資は、篤志寄付・小口寄付・財団認

証ポイント利用者の利用額充当寄付金・クラブ
会計拠出金・ニコニコ会計も含みまして、20万
円を下限とする、拠出をメドとしております。
但し、基金の蓄積を計るため収入は管理諸経費
や事業支出金以上を目標とし、担当委員会が毎
年、4月5月を募金重点月間として、基金の充
実をはかるため、年度末になると足りない場合
は、ニコニコ等によって、皆様にお声を掛ける
月間となっておりますので、4月5月は、ご協
力を宜しくお願い致します。

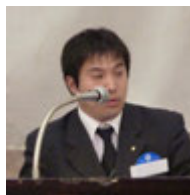
そして、基金の取り崩しですが、当クラブが
関わる、その他の社会奉仕特別事業に別途支援
する場合は、理事会で決定し、それ以外の理由
目的で取り崩す場合は、理事会及びクラブ会員
の総意を必要とします。

つぎに、記録及び謝意。篤志寄付者に対し
ましては感謝状、クラブ会員は年度末に所定の感
謝状、大口寄付者および外部寄付者には適時、
別途感謝の楯などを考慮しております。寄付者
名簿および資金の収支は決算書に付記しクラブ
活動報告書に記録をして、その名をとどめる。
と言うことが、規約となっております。皆様は
ご存じかと思いますが、新しい会員の方々は活
動計画書を一読していただければと思います。

また、基金の設立以来、数多くの団体に有効
に基金が使われました。

最後に、来年創立40周年を迎えるRACですが、
会員減少が著しく、昨今の経済状況ですので
難しい部分もあるかと思いますが、皆様の企業
から出して頂ければ、必ず、大きく育てて企業
の即戦力として活躍してくれると思いますので、
皆様のご協力を宜しくお願い致します。

例会出席のRAC会員より



☆釧路北RAC
会長 北川裕士君

今年度は、釧路北RACの皆様の
ご協力をいただきまして9名の会
員でのスタートとなりました。

本年度のテーマ「共育」のもと
真の仲間作りをしながら、次なる
会長となる人材に引き継いで行き
たいと思いますので、宜しくお願
い致します。



☆釧路北RAC
幹事 小林美穂君

今年度、北川会長も2年目の会
長ですので、固い決意で活動して
いますが、私自身も来年卒業とな
り今まで経験した事を、どのよう
にして後輩に伝えていくか日々悩
んでおりますが、普段、会社では
感じる事の出来ない思いを伝えて
いきたい思っております。今後と
も宜しくお願い致します。